

養父市発足記念

# 第6回

# チェロコンクール

## 過去最高の48人が熱戦を繰り広げた

ピバホールチェロコンクールが7月21日から25日まで、養父市立ピバホールで行われました。

このコンクールは、世界を舞台に活躍が期待される若手チェロ奏者の発掘を通じて、日本の音楽振興に貢献することを目的に隔年で実施され今回が6回目。市民の皆さんの関心も年々高まり、たくさんの人たちがチェロの音色を楽しみました。

養父市発足も記念する今回は、日本各地をはじめ、韓国などから過去最高の48人が出場。難度の高いすばらしい演奏が繰り広げられたその中で、見事第1位に輝いたのは宮田大さん(栃木県宇都宮市)でした。



第1位に輝いた宮田大さん

### ホールに響くチェロの音色

7月21日と22日に第1次予選が行われ、出場者48人の中から14人を選考。さらに23日の第2次予選で、6人の本選出場者が決定しました。

24日の練習をはさんで25日はいよいよ本選。満席に膨れあがった会場で、6人の奏者は一心に演奏しました。

すべての演奏が終了すると、審査員による厳正な審査が行われ、堤剛審査委員長より結果が発表されました。



予選通過者の演奏順を決める抽選会

### コンクールの入賞者(敬称略)

▼優勝||宮田大(栃木県宇都宮市)▼第2位||奥泉貴圭(東京都港区)▼第3位||松本瑠衣子(同調布市)▼第4位||五味敬子(奈良市)、キム・ヨン



宮田大さん

見事優勝に輝いた宮田さんはドボルザークの「チェロ協奏曲」短調を演奏。同氏は桐朋女子高等学校音楽科3年在学中で、賞金100万円などが贈られました。

宮田さんは「皆さんのレベルが高くて、まさか自分が優勝できるなんて思わなかった

### まさか自分が優勝？

ジン(韓国)▼第6位||平野朝水(東京都練馬区)



受付で丁寧に案内するスタッフ